

## 【実施事業（公益目的事業）の内容等（1）】

（事業単位ごとに作成してください。）

事業番号	事業の内容
公1	全国規模の大会で優秀な成果を収めた生徒の表彰事業

## 〔1〕事業の概要について

## 全国規模の大会で優秀な成果を収めた生徒の表彰事業

（表彰基準）

県内の高等学校及び特別支援学校に在学する生徒で、全国規模の大会で第1位となった個人又は団体を表彰する。校長の推薦により、表彰される。

（全国的規模の大会等の基準）

- その大会の参加者が、全国規模であること。  
（全国に案内があり、概ね半数以上の都道府県からの参加者がある大会）
- 主催者又は後援に、国、開催地都道府県（教育委員会）のいずれかが入っていること。

―― 年間予算 ――

被表彰者数（個人及び団体） 15 個人及び団体 × 3,000 円 = 45,000 円

この予算で不足のときは収益事業予算より充当する。

## 【実施事業（公益目的事業）の内容等（1）】

（事業単位ごとに作成してください。）

事業番号	事業の内容
公2	高等学校教育振興のため全国的規模の各種競技大会の支援事業

## 〔1〕事業の概要について

（支援事業）

全国的規模の大会が毎年継続して開催されている、主に文化的な次の競技大会（部会及び連盟）に対して支援を行う。支援内容の変更は、校長会からの要望があれば理事会で見直しを行う。なお、主催又は後援に、国、主催地都道府県（教育委員会）のいずれかが入っていること。

- 日本学校農業クラブ香川県大会（農業部会） → 県大会予選を経て、四国大会、全国大会に出場する。  
香川県大会の開催・運営を支援する。  
日本学校農業クラブ全国大会は「農業高校の甲子園」とも言われ、日本学校農業クラブ連盟並びに全国農業高等学校長協会が主催し、各都道府県の予選を通過して出場した生徒が、日頃の活動・研究成果の発表並びに培った技術・技能を競技する。
- 全国高等学校ロボット競技大会（工業部会） → 香川県予選を経て、全国大会に出場する。  
香川県予選の開催・運営及び全国大会出場を支援する。  
全国高等学校ロボット競技大会は、文部科学省、開催県並びに公益財団法人産業教育振興中央会が主催する全国産業教育フェアの一部門として開催され、全国の専門高校等で学ぶ生徒がロボット競技大会への参加を目指し、仲間と協力しながら新鮮な発想で工夫を凝らし、創造力を発揮してロボット製作するとともに、その取組のプロセス等を通してものづくりの技術・技能を習得し、次世代を担う技術者としての資質を向上させることを目指している。
- 香川県高等学校ビジネス計算競技大会（商業部会） → 成績上位校ならびに成績上位者は、四国大会、全国大会への出場資格を得る。  
香川県大会の開催・運営を支援する。

全国高等学校ビジネス計算競技大会は公益財団法人全国商業高等学校協会が主催するもので、商業教育の一層の充実と振興を図り、商業を学ぶ生徒がそれぞれの技術を高めることを目指して開催されており、珠算競技と電卓競技に分かれ、それぞれ団体・個人で競う。

- 4 香川県高等学校文化連盟 → 香川県高等学校文化連盟に置かれている専門部のほとんどは、全国高等学校総合文化祭における開催部門であり、これらの専門部いずれかの活動に支援する。

全国高等学校総合文化祭は、文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、開催県が主催しており「文化部のインターハイ」とも呼ばれ、部門ごとに舞台発表や展示発表が行われる。

- 5 特別支援学校（特別支援教育部会） → 文部科学省後援の競技大会として、全国盲学校弁論大会（主催：全国盲学校長会他）、全国聾学校陸上大会及び卓球大会（主催：全国聾学校体育連盟）が開催されている。ロボットプログラミング選手権（病弱教育部門）は、全国特別支援学校病弱教育校長会（以下、全病長）主催で全病長会員校を対象に開催されており、中国・四国地区大会を経て全国大会への出場資格を得る。また、一般社団法人日本ボッチャ協会が主催する全国ボッチャ選抜甲子園は、日本パラリンピック委員会・東京都・全国特別支援学校長などが後援する大会で、予選を経て全国大会への出場権を得る。これらの競技のいずれかについて活動している学校1校に支援を行う。

―― 年間予算 ――

各 30,000 円 × 5 大会 = 150,000 円 この予算で不足のときは収益事業予算より充当する。

#### 別紙C（1）－1 [公益目的支出計画]

#### 【実施事業（公益目的事業）の内容等（1）】

（事業単位ごとに作成してください。）

事業番号	事業の内容
公3	高等学校教育振興のため特に必要と認めた事業の援助・支援事業

#### [1] 事業の概要について

##### （支援事業）

校長会の要望により、下記の項目については理事会に諮り支援する。ただし、全国的規模で開催されており、主催者又は後援に、国、主催地都道府県（教育委員会）のいずれかが入っていること。

- 1 全国産業教育フェア（各部会） → 全国産業教育フェアに参加する学校を援助・支援する。

全国産業教育フェアは、文部科学省、開催県、公益財団法人産業教育振興中央会等の主催で、毎年各県持ち回りで実施されており、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、総合学科等で学ぶ生徒たちの学習成果発表として、作品展示、コンテスト、作品・研究発表等が行われる。定款第4条（1）②の対象（農業・工業・商業）以外の学科に対して援助・支援を行う。

- 2 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会香川県予選会 → 香川県予選会において最優秀賞を得た生徒は全国大会出場者となる。香川県予選会の開催・運営を援助・支援する。

全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会は、公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会、全国定時制通信制高等学校長会等が主催し、文部科学省、厚生労働省等の後援で、全国の定時制・通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人々に感動と励ましを与えることを目的に開催され、各都道府県から選出された定時制・通信制生徒および通信制7ブロックから選出された生徒が一人7分以内の発表を行う。

―― 年間予算 ――

60,000 円 この予算で不足のときは収益事業予算より充当する。

## 別紙C（1）－1 [公益目的支出計画]

## 【実施事業（公益目的事業）の内容等（1）】

（事業単位ごとに作成してください。）

事業番号	事業の内容
公 4	高等学校教育関係者及び生徒の相談、助言、斡旋、その他の支援事業

## 〔1〕事業の概要について

高等学校教育関係者及び生徒の相談、助言、斡旋その他支援事業

- 1 高等学校教育の向上を図るため、生徒や保護者からの相談に対して、助言、進路先等についてのアドバイス・資料等を提供する。
- 2 学校等に対する要望等について仲介役を行い、保護者等と学校側の望ましい関係をサポートする。
- 3 その他地域住民からの生徒に対する要望等について、学校との連携を図り、高等学校教育の向上を図る。

―― 年間予算 ――

各 30,000 円

この予算で不足のときは収益事業予算より充当する。

## 別紙C（2）－1 [公益目的支出計画]

## 【実施事業（継続事業）の内容等（1）】

（事業単位ごとに作成してください。）

事業番号	事業の内容
継 1	高等学校教育の振興に関する調査研究事業
定款（法人の事業又は目的）上の根拠	第 4 条第 1 項（4）

## 〔1〕事業の概要について

大学・専門学校訪問研修会・・・将来、大学及び専門学校への進学を希望している生徒の保護者及び学校教職員（PTA 会員）を対象に、『大学・専門学校訪問研修会』をとおして進路指導の充実を図るとともに、保護者の研修会（報告会）において P T A 会員相互の情報共有を図り、高等学校教育の振興に資することを目的として実施する。

―― 年間予算 ――

総額 90,000 円

この予算で不足のときは収益事業予算より充当する。